

第12回 日本古典籍セミナー

※時間はすべて日本時間です

2024年 3月 30日 (土) 14:00~17:30
オンライン開催 (Zoom)

日本漢詩文の場とかたち

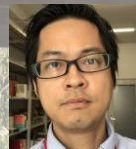
講師紹介

堀川 暢子 (ほりかわのぶこ)

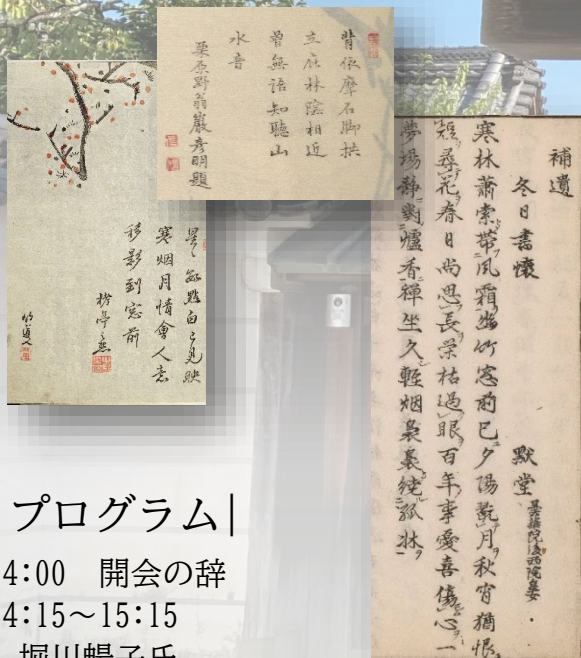


シアトル大学 Assistant Teaching Professor. 博士 (文学)。
ワシントン大学大学院二〇二三年年度優秀論文賞受賞。
研究対象は、近世日本の女性文学、禅文学、漢籍の受容と漢詩文、および日本語教育学。
<https://www.seattleu.edu/arts/directory/profile/nobuko-horikawa-phd.html> (シアトル大学)

山本 嘉孝 (やまもと よしたか)



国文学研究資料館准教授。博士 (学術)。
研究対象は、江戸時代・明治時代の日本漢詩文と漢籍の受容に係る文化史。
著書に『詩文と経世―幕府儒臣の十八世紀』(名古屋大学出版会、二〇二二)がある。
<https://www.nijl.ac.jp/education/university/information/supervisor/yamamotoyoshihikah.html> (国文学研究資料館)



| プログラム |

14:00 開会の辞

14:15~15:15

堀川暢子氏

「尼門跡における漢詩文：

大成聖安(1668-1712)の漢詩を例に」

15:15~16:15

山本嘉孝氏

「画譜・書画帖の装訂

―物質性から日本漢詩文を考える」

16:15~16:30 休憩

16:30~17:15 質疑討論

17:15 閉会の辞

| 参加申込 |

■ 申込方法：申込みフォームにて事前申込み制

<https://forms.gle/tbGbZkfeTuaCvS3x9>

※申込みフォームがご利用できない方は、E-mailにてお申込みください。

宛先：ukiyoe2022@163.com

※この申込みを通じて得た個人情報は、連絡業務のみに使用させていただきます。

■ 申込締切：2024年 3月 25日 (月) まで

[主催] 国文学研究資料館・北京外国語大学日本語学院・北京日本学研究中心

[コーディネーター] 齋藤真麻理・張龍妹



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国文学研究資料館
National Institute of Japanese Literature



北京外国语大学
BEIJING FOREIGN STUDIES UNIVERSITY

背景画像：『八居題詠』(お茶の水女子大学図書館蔵) DOI:10.20730/100241515
『竹堂画譜』・『竹堂画譜』二篇 (メトロポリタン美術館蔵) <https://www.metmuseum.org/art/collection/search/78780>